

## 令和6年度花巻市市勢功労者を 決定しました



令和6年度の花巻市市勢功労者を、次の5名に決定いたしましたのでお知らせいたします。  
本表彰は、花巻市において公共の福祉と市勢の進展に尽くし、功績が極めて顕著な方を表彰するもので、市の表彰としては、最高権威の表彰となります。受賞者は、市が市表彰選考委員会に諮問し、同委員会からの答申を受けて決定したものです。

表彰式は、11月3日（日・祝）、午前11時から、花巻温泉（ホテル紅葉館 1階 巖鷲の間）にて開催いたします。

### 地方自治功労

#### ■元花巻市議会議員 近村 晴男 氏

平成11年4月に大迫町議会議員として初当選以来、大迫町議会議員を6年1か月、市議会議員を16年7か月務めました。

在任中、議会だより編集委員会委員長としてわかりやすい議会だよりの編集に尽力するとともに、総務常任委員会及び産業建設常任委員会の委員長を務めたほか、各種特別委員会の委員として、市の基盤整備促進や議会体制の構築に尽力しました。また、各種広域行政組合等の議会議員を務めるとともに、花巻市土地開発公社理事などの要職を歴任するなど、長年にわたり市勢の発展と地方自治の進展に寄与しました。



#### ■元花巻市議会議員 故 大原 健 氏

平成15年4月に花巻市議会議員として初当選以来、連続7期21年1か月市議会議員を務めました。

在任中、総務常任委員会及び文教常任委員会の委員長を務めたほか、各種特別委員会の委員として、市の基盤整備促進や議会体制の構築に尽力しました。また、各種広域行政組合等の議会議員を務めるとともに、議会改革推進会議委員長などの要職を歴任するなど、長年にわたり市勢の発展と地方自治の進展に寄与しました。



### 産業功労

#### ■元花巻農業協同組合代表理事組合長 阿部 勝昭 氏

昭和52年宮野目農業協同組合に奉職以来、花巻農業協同組合常務理事を経て、平成29年から令和元年まで代表理事組合長、令和元年から令和2年まで会長理事として、農業・農協の発展のため尽力しました。

代表理事組合長を務めた際には、生産者の所得確保に向け、米の買取の複数年契約を実施したほか、「銀河のしずく」のブランド化に尽力しました。また、担い手経営体への総合的な事業提案や労働力確保対策を行い、地域住民の農業への参加促進に取り組むなど、長年にわたり地域農業の発展と産業の振興に寄与しました。



### ■元公益社団法人日本調理師会会長 故 加藤 綱男 氏

有限会社新亀家の店主として、日本料理業界を代表する優れた技術を有し、特に、国内でも数少ない儀式庖丁師範の資格を取得され、宮内庁において皇族のご成婚時にもその技を披露されるなど、その手腕を発揮されました。

また、岩手県日本調理技能士会の初代会長、岩手県調理師会会長、日本調理師会会長など、各種調理師団体等において数多くの要職を歴任され、県内外の調理師会組織の発展や後進の育成に尽力したほか、調理講習の講師や料理コンクールの審査員を引き受けるなど、長年にわたり調理師の養成並びに食を通じた産業の振興に寄与しました。



## 民生安定功労

### ■社会福祉法人光林会理事長 三井 信義 氏

平成2年7月に社会福祉法人光林会常務理事、平成7年4月に法人が運営している「ルンビニー苑」の施設苑長を経て、平成24年7月から理事長に就任し、各種障がい福祉施設を運営し、障がい者の福祉向上に貢献しました。

また、平成23年10月から花巻市地域自立支援協議会会長に就任し、同協議会において関係機関と協議を重ね連携することで、障がい者の自立支援に尽力しました。

平成19年には、アートを通してボーダレス（境界がないこと）を目指して、「るんびにい美術館」を建設し、ルンビニー苑で取り組んできた障がい者の創作活動を推進するなど、障がい者に対する深い理解と愛情に立脚した活動を展開し、長年にわたり市勢の発展と市民福祉の向上に寄与しました。

